

鈴鹿8時間耐久ロードレース 2008 開幕直前

二輪整備同好会 目指せ「8耐」決勝レース出場&完走!

昨年は無念にも予選落ちという結果に終わった二輪整備同好会。あれから1年、練習に練習を重ね、さらなるレベルに到達した彼らは、単独参戦2年目にあたる今年の「鈴鹿8耐」で昨年の無念を晴らし、決勝レース出場、そして完走を目指す!いよいよ彼らの熱い夏が始まろうとしている!



鈴鹿8耐単独参戦は、今年で2年目になります。昨年は無念にも予選落ちという結果に終わってしまいましたが、あれから1年、大きな壁にぶちあたり、幾度となく叩きのめされながらも果敢に挑戦し、二輪整備同好会はチームとしてさらに大きくなりました。

この成果が実り、6月に行われた鈴鹿8耐の前哨戦にあたる「鈴鹿300km」では、予選51位、決勝39位と目標にしていた「予選通過」と「決勝戦完走」を達成することができ満足のいく結果を残すことができました。

鈴鹿8耐はとても厳しいレースの世界ですが、



二輪整備同好会のメンバー(鈴鹿300km)

人を育てる宝庫であり、チームワーク、知恵、技術の全てを身につけることができます。そんな世界最高峰のレース「鈴鹿8耐」にこれから挑戦する学生たちに盛大なエールをお願いします。

(文/二輪整備同好会顧問 田崎 勝三)

8耐をライブで応援しよう!
7月25日(予選)~7月27日(決勝)

●本校HPでライブレポート
 7月25日(予選)~7月27日(決勝)
http://www.hondacollege.ac.jp/honda_W

●スカパーフェクTV
 パーフェクトチョイス162
 7月27日(日)
 10時00~20時20分(ライブ放送)



二輪整備同好会 リア担当
塩崎 隆太

自分たちの作ったマシンで8耐を完走する。この「夢」に向かって休むことも忘れ、ひたすら頑張っ

てきました。泣いても笑っても本番まで残された時間はあと少し!最高の結果を迎えられるようチームが一丸となって頑張りますので応援よろしくお祈りします!



第1ライダー
生見 友希雄
1986年地方選手権筑波SP250チャンピオン
2003年鈴鹿8時間耐久ロードレース優勝



第2ライダー
橋本 充巧
1999年鈴鹿NK44時間耐久ロードレース優勝
2002年鈴鹿8時間耐久ロードレース総合41位(JSBクラス3位)

●オフロード同好会

「キャンパスオフロード大会」1位、2位独占!

オフロード同好会は6月29日、京都チキンランドで開催された「キャンパスオフロード 西日本大会」に参戦し、3時間フレッシュマンクラスで1位、2位を独占。チャレンジクラスでは3位。20分街乗りクラスでは2位という好成績を残しました。

オフロード同好会の山田 洋彰くんは「全員でレース中の仲間をサポートすることができ、とても団結力が強くなりました。このことがレースの結

果にも繋がったのだと思います」と話してくれました。



オフロード同好会のメンバー



1位、2位独占おめでとう!

「TEAM HAMMER」のメカニックとしても活動しています!

オフロード同好会は、レース活動だけではなく、プロのレーシングチーム「TEAM HAMMER」のメカニックとしても活動しています。主にレース現場での車両の整備や走行後の点検などを担当し、プロに学びながら一流のメカニックを目指し技術を磨いています。



「TEAM HAMMER」のメカニック方と レース終了後の車両点検協力して整備

エコラン同好会

「Hondaエコノパワー鈴鹿大会」2位入賞!

エコラン同好会は、6月21日に行われたホンダエコノパワー燃費競技鈴鹿大会に3台エントリーし、結果は2位入賞で燃費は1リットルあたり347.6キロという結果でした。

2位入賞したのは、ドライバー自整科1年の長井君、メカニック自整科2年の三宅君、岡室君のチームです。

他の車両(2台)は残り1週でマシントラブルにより走行不能となり残念ながらリタイヤとなってしまいました。

目標の3チーム表彰台に上がることは叶いませんでしたが、いろんなことを考えさせられる良いレースになりました。

次回10月にツイン

レース開始直前

リンクもてぎで開催される「Hondaエコノパワー全国大会」では、鈴鹿大会でのことを生かし、去年の燃費717キロを超えたいと思っています。



優勝は逃したものの2位入賞という輝かしい結果

「保護者見学会」で学園生活を見学!

6月7日(土)、保護者見学会が開催され、129世帯195名の保護者の皆様にご来校頂きました。

当日は、本校の概要説明や取り組みなどの説明会から、学科やクラスごとのグループに分かれて授業見学を行いました。

保護者の皆様は、ご子弟の真剣に授業に取り組む



自動車整備科1年生 二輪の授業

姿を間近で見、大変安心されている様子でした。忙しい中、ご参加頂いた保護者の皆様、大変ありがとうございました。



一級自動車整備研究科の授業

新任の挨拶

事務学生部

小野 多津子 さん

7月1日付けで、学校法人ホンダ学園法人本部より事務学生部総務課に配属になりました小野です。1年9ヶ月ぶりの関西校での勤務になります。

主に学生のみなさんとは、学納金やクレジットカードの関係などで、接することになります。

楽しく明るく元気よくみなさんと接し学園生活をより快適に過ごせるお手伝いをしたいと思いますので、よろしくお祈り致します。

転任の挨拶

教頭

村石 忠 さん

5月1日をもって本社のカスタマーサービス本部へ赴任することになりました。

2004年11月1日に「モノ」相手の開発現場からH-TECに赴任し、多くの夢あふれる若者と日々接しながら共学する事ができ、思い出多い4年半でした。

新職場では、また「モノ」相手の業務に就きますがH-TECで「共学」して得た、「人との和」を大切に励みたいと思います。皆様ありがとうございました。

事務学生部

大石 達雄 さん

7月より本田技研工業本社経理部関係会社へ転任することになりました大石と申します。

H-TECでは会計を担当しておりました。学生の皆さんとは、直接触れ合うことはあまりありませんでしたが、皆さんの若さと自動車への情熱を感じさせていただき感謝しています。

新職場では、H-TECで得た情熱をパワーに変えて、業務に活かしていくつもりです。

ニュージーランド研修

●レポート/自動車整備科 福井 真依

Dream Come True!

ニュージーランドに来た当初はとてもホームシックになりました。初めて親元を離れて生活するという、みんなに遅れをとっているのではないかと不安、初めて1人になってみて自信がなくなっていました。そんな私を勇気づけてくれたのは、村上校長先生からの「Dream come true!夢にまでみた場所にきてるんだ!という気持ちで頑張ってください!」というお言葉です。

あんなにも行きたくて、夢みて、楽しみにしてたのに...その気持ちを忘れ



ニュージーランドに渡航中の福井 真依さん 村田 智彦くん、川野 雄大くん(写真左から)

かけていたみたいです。手帳や単語帳に「Dream come true!」と大きく書きました!毎日これを見ながら頑張っています!